

学年：4年 単元名：学びの とびら

1. 単元目標：(全1時間)

○教科書の使い方や算数科の学び方、問題解決の方法を共有し、子どもたちが自ら教科書を有効に活用して、主体的、対話的で深い学びを実現できるようにする。

考査表・

・

知・技・

・

2. 指導内容

・

・

3. 指導のポイント

○内容

①もくじ

②新しい算数を使った学習の進め方

・単元計画をしっかりと立てること。

・知識、技能だけでなく、見方や考え方を獲得できるような授業を構築すること。

・デジタルコンテンツの使い方

③授業のページ

・問題解決的学習展開

1. 問題把握：映像的にイメージすることが大切。

必ずしも視覚的に提示することがよいとは限らない。

2. 自力解決：自分の考えをしっかりと持つこと

3. 学びあい：友達の考え方を理解すること。

4. まとめ・ふりかえり：見方や考え方をまとめること。

④算数マイノートをつくろう

・教科書に出ているのは、一例である。

・指導者が、指導しやすいノートを工夫すればよい。

4. 指導にあたって

①子どもたちにどんな見方や考え方を獲得させたいか。

②それを通じてどんな子どもに育てたいか。